

神戸まちづくり協議会

各地域の住民協議会の活動をシリーズで紹介しています。



第五小の斜面に4年かけて芝桜を植えました。現在は維持管理を月1回行っています。



神戸地区夏祭り

子どもたちの夏休みの思い出作りに、神戸地区夏祭りを神戸地区市民センターで開催しています。今年も500人程の方に来場していただきました。



神戸まちづくり協議会 村田 哲也会長

神戸地区は、松阪市の中心から少し東南方向に位置し、地域の中心を金剛川が流れる農地と住宅がある地域です。住宅の近くには、病院やスーパー・学校等が多くあり、住みやすい便利な地域です。

神戸まちづくり協議会は、平成24年2月に設立され今年で8年目を迎えます。第五小学校区を中心に19自治会で構成され、防犯防災部会・地域環

境部会・教育文化部会・広報部会・健康福祉部会の5部会があり、各部会が中心になって活動を進めています。

昭和の高度経済成長期に団地が造成され人口が増加、それに伴い自治会が分割し、新しい自治会が生まれてきました。現在、子どもたちが成長して独立し、親だけが残るといふ団地が増えた結果、生産年齢人口が減り、高齢者人口が増えています。一方、新しい団地が造成され、若い家族が集中し、地域によって年齢層の差が目立っています。そのような状況の中、「安全で安心、高齢者や子どもにやさしく、お互いが助けあえるまち」を目指して取り組んでいます。

主な活動は、防災訓練(年2回)、夏祭り、文化祭、芝桜維持管理、スポーツ大会(年2回)、ふれあい農園運営等です。活動を重ねる毎に内容が充実してきたように感じています。まだまだ協議会の認知度が低いように思います。もっともっと沢山の方に知っていただき、参加していただけるよう取り組んでいきます。

お知らせ

健康福祉講座2月2日開催



毎年2月に、健康や福祉に関する講演会を開催しています。昨年は相可高校特製の昼食付き健康講座を、市民病院の先生や職員の方等のご協力により開催しました。今回も楽しい企画を検討中です。

活動紹介



神戸地区 合同防災訓練

車椅子やリヤカーを使った高齢者や障がい者の避難や、バケツリレー、防災クイズ、緊急時に大声が出せるようにするため大声競争など、楽しく学べる防災訓練を年2回行っています。



神戸ふれあい農園

神戸ふれあい農園には、地域のふれあいの場「家族農園」と、子どもの学びの場「子ども農園」があります。子ども農園では第五小2年生が芋を育て、協議会はそのお手伝いをしています。



スポーツ大会

春と秋にスポーツ大会を開催しています。春はユニカール大会、秋にはシャフルボード大会を行い、地域の方々の健康維持と親睦交流を目指します。